



平成 16 年度 第 2 回 JASDI フォーラム開催のご案内

『MR 活動について考える』

- MR は如何にしたら真に医薬情報担当者たり得るか -

MR は、医療用医薬品の適正使用と普及を目的として医療関係者と面接し、医薬品の品質・有効性・安全性などに関する情報の提供・収集・伝達を行うことを主な業務とし（医薬情報担当者教育研修要綱「MR の定義」より）、現在 50,000 人以上の MR が医療機関を訪問しています。しかし、MR の定義とは別に医療関係者の評価（見かた）はさまざまです。

MR は、医療機関の訪問規制のある中で必ずしも効率的な情報活動を行っているとはいええず、企業が求める業務内容との狭間で苦悩しているとされます。

そこで患者さん中心の医療が叫ばれる今日、より良い医療を目指す中で 50,000 人の MR のパワーが最大限発揮され、医療に貢献できるようにするための道筋を見出したいとの思いから第 2 回 JASDI フォーラムを企画致しました。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

主催：日本医薬品情報学会

共催：財団法人医薬情報担当者教育センター

日時：平成 17 年 1 月 12 日（水） 13：00～16：30（受付：12：15～）

会場：日本大学薬学部 6 号館 5 階 階段教室（船橋市習志野台 7-7-1）

プログラム

座長：白神 誠（日本大学薬学部教授）

小久保光昭（（財）医薬情報担当者教育センター）

「MR の目指す医薬情報活動」

竹原潤（ムンディ・ファーマ(株)）

「企業が期待する MR の役割と企業の責任」

田口貞夫（中外製薬(株)顧問 元専務取締役）

「病院薬剤師が MR に期待する情報提供と企業が考える情報提供」

濃沼政美（日本大学薬学部 薬事管理学的研究室）

「医療現場が期待する MR の医薬情報活動」

神津 仁（神津内科クリニック院長）

総合討論

申込方法 : 氏名、所属、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail) JASDI 会員の場合は会員番号を記入し jasdi-forum2@jasdi.jp 宛てに e-mail で送信してください。複数名の場合も必ず個人毎にお申し込みをお願い致します。

定員 : 200 名

参加申込締切 : 平成 17 年 1 月 10 日(月)

参加費 : JASDI 会員(要会員番号) 3,000 円 非会員 5,000 円

参加費は当日、会場でお支払い下さい(お釣り銭の出ないようにお願い致します)。

会場 : 日本大学薬学部 6 号館 5 階

階段教室 (船橋市習志野台 7-7-1)

受付 : 5 階エレベーターホール

アクセス方法 :

- ・東葉高速線 / 船橋日大前駅から徒歩 7 分
 - ・西船橋駅から東京メトロ東西線へ直通運転
 - ・西船橋駅から JR 総武線(各駅停車) 武蔵野線に連絡、東葉勝田台駅にて、京成本線に連絡
 - ・新京成線 / 北習志野駅から徒歩 20 分
- 近くに駐車場はございませんので公共交通機関をご利用下さい。

